

養基神社

池田町で最も古い神社

文 今西 龍雄



V さあ、着きました。ここは養基の田中という所で、あの老人施設「西美濃さくら苑」の隣のこの神社が養基神社です。鳥居の横の神社名が書いてある石柱の

G ……ガイド (Guide)
V ……訪問客 (Visitor)

上の部分に「延喜式内郷社」と書いてありますが、あれはどういう意味ですか。

G 「延喜式内」の神社を普通「式内社」といいます。平安時代の九二七年、国によって認められた神社が「延喜式神名帳」という書物にまとめられました。その中に書かれている神社のことを「延喜式」の「式」を取って式内社と言うのです。

V 九二七年と言えば今から千百年程前ですね。随分古い神社ですね。岐阜県に式内社はどれくらいあるのですか。

G 美濃国は三十八社、飛騨国は八社です。この近くの式内社はどこですか。

V 大野町の稲富という所にある来振神社、揖斐川町の谷汲名礼にある花長神社、花長下神社です。

G 『延喜式神名帳』に書かれているということは、それより前から、この神社は在ったということですね。この神社が創建されたのはいつですか。

V それは明確にはわかりません。ただ『神名帳』より五十八年前の八六九年に書かれた『続日本後紀』という書物に、国(朝廷)がこの神社を神社として認めたことが記載されています。

G いったい誰がこの神社を創建したのですか。

V 当時この地域を統治していたのは五百木部氏でした。ですからその一族の

誰かが創建したのでしょうか。最初は五百木

(イオキ)神社だったのが、その後、良い二文字を選んで養基(ヨウキ)神社とし、それが後の時代にヤギ神社と呼ばれるようになった、という説もあります。

V では、この神社にはどんな神様がまつられているのですか。

G 市杵島姫命という女神で水の神様です。近くを流れる粕川は稲作にとって重要ですし、堤防の弱かった時代、洪水の危険もあったので、水の神様を祭ったのであろうと言われています。

V では「郷社」とはどういう意味ですか。

G 明治になり天皇制重視の観点から、伊勢神宮をトップに官社、県社、郷社、村社、無格社など多くの社格が定められました。その際、養基神社は郷社に定められたのです。けれど、戦後、神様に上下は無いとして、全国の全ての神社の社格は取り消され、今では全ての神社は平等となりました。

V よくわかりました。では、私もお参りをさせていただきます。

G 現在、ここには養基神社の他に春日神社、稲荷神社など六社の神様が祭られています。どうぞ、ごゆっくりお参りしてください。

編集 池田町観光ボランティアガイド協会